



虐待問題、「利用者本位」の支援、人手不足…

私の支援、私の組織、このままで大丈夫？

## 権利擁護に関する相談支援事業従事者 中堅研修

広い視野をもって地域とつながり、本質を見極め組織をマネジメントする強さと優しさを持った権利擁護の専門家を養成する実践的な研修です

### 日時

3月14日（土）14：00～18：00  
3月15日（日） 9：30～12：00

\*いずれも開始15分前に開場します。

定員  
15名

合宿型  
研修

### 参加費

10,000円

（研修費・1泊2日の宿泊費・食事代・税含む）

本音で助け合い  
育ち合う、  
確かでしなやかな  
ネットワーク作り  
しませんか？

### 場所

J・HOTEL RINKU（常滑市りんくう町3-2-1）

電車：名鉄空港線 りんくう常滑駅下車徒歩1分

駐車場：有（宿泊の場合無料）

\*研修場所：会議室MR-1（同ホテル内）

### 対象

以下のいずれかの条件を満たす方

- ①権利擁護に関する相談支援事業に従事した経験が5年目以降の方
- ②権利擁護（成年後見・包括支援・相談支援など）に関わる中間管理職の方
- ③法人後見に携わり概ね5年目以降の方



## 研修で取り上げるケースの例

権利擁護支援を必要とする人への個別支援(ミクロ)の視点を深め、自身の支援を見直しつつ、「部下の育成」「組織作り」「組織を超えたネットワーク作りやアドボカシー」を学びます。

### こんな時、どうしていますか？

部下からいわゆる「困難事例」の対応について相談を受けたとき

部下の行動や支援のアプローチが間違っていることに気がついたとき

部下が連携先の施設や団体ともめていることが分かったとき

## 研修のプログラム

参加者には研修当日に提出する「事前課題」が出されます

研修の趣旨説明・自己紹介(全員)

事前課題(「支援の中で困っていること／どうにかしなければいけないのに、行き詰まっている事例」)を用いてフェイスシートをつくってみよう(ペアワーク)

自分の/メンバーの個別支援計画をつくってみよう(グループワーク)

目標達成におけた戦略的な計画立案とは何か、体験してみよう(グループワーク)

2日間のふりかえり



## 2日間の到達目標

支援の癖を知り  
見直す

仲間をつくる

社会化の視点をもつ

## 参加申し込み方法

必要事項を記入し、Googleフォーム またはTEL・FAX・E-mailでお申し込みください。  
※定員(15名)に達し次第お申込みを締め切ります。

Googleフォームでのお申込みはこちら → → →



FAX 0562-39-3774

氏名(ふりがな)	( )
住所	〒
電話番号	( )
メールアドレス	@

特定非営利活動法人 知多地域権利擁護支援センター(知多市緑町32-6 知多市福祉活動センター内)  
■TEL 0562-39-3770 ■FAX 0562-39-3774 ■E-mail info@chita-kenri.or.jp